

寄書「蘭秀菊芳」 齋藤拙堂題 安政4年(1857) 部分

書「南郡檢田夜宿山寺詩」 齋藤拙堂筆 天保12年(1841)



企画展

齋藤拙堂

— 齋藤正和コレクション受贈記念 —

拙堂

2022
2/19^{SAT}
- 4/17^{SUN}



齋藤拙堂像 池田雲樵筆 安政6年(1859) 部分

開館時間 10時～17時(入館は16時30分まで)
休館日 毎週月曜日
入館料 一般500円[400円]
学生300円(高校生以上)

※「」内は20名様以上の団体料金

〔但し祝日の場合は翌日(3月21日(月))は開館、3月22日(火)は休館〕

〔主催〕公益財団法人石水博物館 〔後援〕津市、津市教育委員会、齋藤拙堂顕彰会

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18
【TEL】059-227-5677 【FAX】059-213-5789
<http://www.sekisui-museum.or.jp/>



齋藤拙堂

— 齋藤正和コレクション受贈記念 —

齋藤拙堂（一七九七〜一八六五）は、

江戸時代の末に津を拠点に活躍した漢学者で、津藩校・有造館の第三代督学（校長）としても知られています。

石水博物館では、当館ゆかりの津の豪商・川喜田家とも親しい関係にあった拙堂の作品を幾度も展示してきました。これを機縁として、先年、拙堂の玄孫に当たられる齋藤正和氏から拙堂の遺墨、および関連作品を寄贈、寄託いただきました。

本展は、齋藤正和コレクションの受贈を記念し、拙堂自筆の書画や、著作、交流のあった文人の作品をご紹介します。

展覧会図録、刊行！

津藩を代表する文人、拙堂の生涯を、齋藤正和コレクション等の作品・歴史資料に基づきながらたどることができる、歴史ファン必携の一冊！

記念講演会（聴講無料）

「齋藤拙堂の現代的意義」

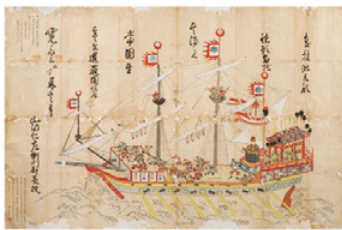
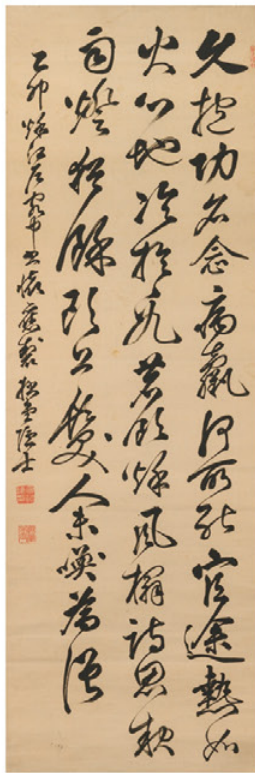
講師：齋藤正和氏（齋藤拙堂顕彰会顧問）

日時：3月27日（日）14:00～15:30（13:30開場）

会場：三重県立美術館 講堂（津市大谷町11）

申込方法：石水博物館まで電話にて（059-227-5677）

定員：申込先着70名様



- 1 寄書「蘭秀菊芳」齋藤拙堂題、土井齋牙ほか筆 安政4年(1857)
- 2 書「江戸客中書懷詩」 齋藤拙堂筆 安政2年(1855)
- 3 山田長政奉納戦艦図絵馬写 天保10年(1839)
- 4 書「非我而当者吾師也」 齋藤拙堂筆 安政4年(1857)
- 5 水滴 銘「天録」
- 6 硯「龍池」 藤堂高猷下賜

同時開催（第2展示室）所蔵品展《川喜田半泥子の作品と季節の館蔵品》

ギャラリーートーク 担当学芸員が展覧会をご案内します。

日時：2月24日（木）、3月19日（土）、4月3日（日）

各日14時より30分程度

参加費：無料（当日の入館料が必要です）

※申し込みは不要。当日14時までに石水博物館受付前へお越しください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、チラシの掲載内容に変更が生じる場合がございます。当館ホームページまたは電話にて、最新の情報をご確認ください。

※ご来館、ご来場の際は、感染症予防対策にご協力ください。

次回展覧会

企画展 川喜田半泥子のやきもの入門—茶陶のいろは—
会期：4月23日（土）～7月3日（日）

展示替休館 4月18日（月）～22日（金）

交通アクセス

- JR・近鉄津駅東口より三重交通バス（久居駅方面行）にて約15分、「青谷口」下車徒歩約8分
- 近鉄久居駅西口より三重交通バス（津駅方面行）にて約10分、「青谷口」下車徒歩約8分
- JR阿漕駅より徒歩約12分
- お車をご利用の方

【津市街から】国道23号線「大倉」交差点を県道776号線（久居方面）へ。JRの踏切を越え、約200m 先岩田池手前の細い道（角に看板あり）を左折、約300m 先左側。（駐車場 15台）

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18

【TEL】059-227-5677 【FAX】059-213-5789

<http://www.sekisui-museum.or.jp/>



第1展示室

企画展

齋藤拙堂展—齋藤正和コレクション受贈記念—

令和4年2月19日（土）～4月17日（日）

出品目録

No.	作品名	作者・筆者など	年代	形質・員数など
1	拙堂・誠軒父子像	池田雲樵筆	江戸時代	紙本墨画、一幅
2	齋藤拙堂像	池田雲樵筆	安政6年（1859）	絹本着色、一幅
3	鐵研文庫 扁額	齋藤拙堂筆	文久2年（1862）	木額、一枚
4	孔明持扇図	—	日本または明	絹本着色、一幅
5	書「引壺觴」	古賀精里筆	江戸時代	紙本墨書、一幅
6	「拙堂記」草稿	齋藤拙堂筆 頼山陽朱書	文政7年（1824）	紙本墨書、一幅
7	猪飼敬所書簡	齋藤拙堂宛、自筆	江戸時代	紙本墨書、一卷
8	書「一脈清寒陣々風」	梁川星巖筆	江戸時代	紙本墨書、一幅
9	書「南郡検田夜宿山寺詩」	齋藤拙堂筆	天保12年（1841）頃	紙本墨書、一幅
10	藤堂高猷感状	齋藤拙堂宛、自筆	嘉永元年（1848）	紙本墨書、一卷
11	寄書「蘭秀菊芳」	齋藤拙堂題 土井聳芽ほか筆	安政4年（1857）	紙本墨画淡彩、一幅
12	『拙堂文話』	齋藤拙堂著	文政13年（1830）刊	紙本木版、八巻四冊のうち
参	『改修 新編漢文読本』	簡野道明編	平成12年（2000）刊	紙本活版、五巻五冊のうち
13	『月瀬記勝』	齋藤拙堂著 宮崎青谷画	嘉永4年（1851）刊	紙本木版、二巻二冊のうち
14	月瀬紀勝図	宮崎青谷筆 齋藤拙堂賛	安政2年（1855）	絹本墨画淡彩、一幅
15	月瀬尾山梅溪真景之図	暁晴翁著 松川半山画	江戸時代後期 刊	多色摺、一枚
16	書「茶磨山荘詩」	齋藤拙堂筆	嘉永5年（1852）	紙本墨書、一幅
17	硯「龍池」	藤堂高猷下賜	日本または清	石製、一面
18	茶磨山荘図	宮崎青谷筆	嘉永5年（1852）	絹本着色、一卷
参考	水滴 銘 天禄	齋藤拙堂所用	江戸時代	一口
参考	印章	齋藤拙堂所用	江戸時代	三本
19	寓中恵贈品目	齋藤拙堂筆	嘉永5年（1852）	紙本墨書、一卷
20	束脩潤筆納簿	齋藤拙堂筆	安政6年（1859）	紙本墨書、一卷
21	有造館月課詩文題	—	安政2年（1855）	紙本木版、一卷
22	洋学館勤怠帳	—	明治4年（1871）	紙本墨書、一卷

No.	作品名	作者・筆者など	年代	形質・員数など
23	有造館図	—	江戸時代	紙本着色、一幅
24	書「江戸客中書懐詩」	齋藤拙堂筆	安政2年（1855）	紙本墨書、一幅
25	『戊戌夢物語』	高野長英著 齋藤拙堂筆	天保10年（1839）	紙本墨書、一冊
26	『海防策』	齋藤拙堂筆	天保12年（1841）	紙本墨書、一冊
27	『海外異伝』	齋藤拙堂著	嘉永3年（1850）刊	紙本木版、一冊
28	山田長政奉納戦艦図絵馬写	—	天保10年（1839）	紙本着色、一枚
29	『東西蝦夷山川地理取調 図』	松浦武四郎著	万延元年（1860）刊	紙本木版 二十八鋪のうち
30	松浦武四郎書簡	川喜田石水宛、自筆	慶応元年（1865）	紙本墨書 一卷四十二通のうち
31	川喜田遠里・政寛像	浄全筆	明治2年（1869）	紙本着色、一幅
32	齋藤拙堂書簡	川喜田遠里宛、自筆	江戸時代	紙本墨書、一通
33	『北畠系図 附諸土役附』	—	江戸時代	紙本墨書、一冊
34	『南山遺芳録』	齋藤拙堂著（一部自筆）	江戸時代	紙本墨書、二巻一冊
35	後伏見上皇院宣	日野資朝筆	鎌倉時代	紙本墨書、一幅
36	『結城氏聯芳遺墨』	齋藤拙堂編	天保9年(1838) 刊	紙本木版、一冊
37	『拙堂文集』	齋藤拙堂著 中内樸堂編	明治14年（1881）刊	紙本木版、六巻六冊のうち
38	『伊勢国司記略』	齋藤拙堂著	天保12年(1841)	紙本墨書、九巻六冊のうち
39	書「非我而当者吾師也」	齋藤拙堂筆	安政4年（1857）	絹本墨書、一幅
40	「拙堂齋藤先生碑」拓本	三島中洲撰	大正5年（1916）	拓本、一幅

・記すべき事項が不詳の場合は、「—」を付した。

・展示作品の多くは齋藤正和氏からの寄贈によるものであるが、一部作品には同氏からの寄託、かねてより石水博物館が所蔵していた川喜田家コレクションが含まれる。

第2展示室

所蔵品展

川喜田半泥子の作品と季節の館蔵品

令和4年2月19日（土）～4月17日（日）

出品目録

番号	作品名	作者など	窯・年代・素材など	備考
1	刷毛目茶碗 銘 青海波	川喜田半泥子	廣永窯・昭和20年代	寄託作品
2	粉引茶碗 銘 雪の曙	川喜田半泥子	千歳山窯・昭和10年代	
3	高麗手茶碗 銘 雅茶子	川喜田半泥子	廣永窯・昭和20年代	
4	割高台茶碗 銘 浮寝鳥	川喜田半泥子	廣永窯・昭和24年	
5	白掛茶碗 銘 白蔵主	川喜田半泥子	千歳山窯・昭和10年代	
6	志野茶碗 銘 あつ氷	川喜田半泥子	廣永窯・昭和20年代	
7	唐津手茶碗 銘 薄氷	川喜田半泥子	千歳山窯・昭和16年	
8	織部黒茶碗 銘 暗香	川喜田半泥子	千歳山窯・昭和10年代	藤田コ
9	絵唐津手茶碗 銘 浅春	川喜田半泥子	千歳山窯・昭和10年代	寄託作品
10	灰釉縮れ茶碗 銘 残雪	川喜田半泥子	廣永窯・昭和20年代	藤田コ
11	茶碗図（ろくろ引く～）	川喜田半泥子筆・自賛	紙本墨画淡彩・昭和20年代	寄託作品
12	紙雛図（まっすぐで～）	川喜田半泥子筆・自賛	紙本墨画淡彩・昭和9年頃	
13	古都の春図（花あしびに～）	川喜田半泥子筆・自賛	紙本墨画淡彩・昭和20年代	
14	書「壺中日月長」	川喜田半泥子筆	紙本墨書・昭和30年前後	寄託作品
15	伊賀水指 銘 慾袋	川喜田半泥子	千歳山窯・昭和15年	
16	灰釉縮れ水指	川喜田半泥子	廣永窯・昭和23年	寄託作品
17	呼継茶碗 銘 ねこなんちゅ	川喜田半泥子	千歳山窯・昭和10年代	
18	灰釉茶碗 銘 これはしたり	川喜田半泥子	廣永窯・昭和20年代	寄託作品
19	灰釉茶碗 銘 浮寝鳥	川喜田半泥子	廣永窯・昭和20年代	
20	灰釉茶碗 銘 鳴立沢	川喜田半泥子	廣永窯・昭和20年代	
21	灰釉茶碗 銘 寒鴉	川喜田半泥子	千歳山窯・昭和15年頃	
22	灰釉茶碗 銘 由布	川喜田半泥子	千歳山窯・昭和10年代	
23	志野茶碗 銘 微笑	川喜田半泥子	千歳山窯・昭和12年頃	
24	鼠志野茶碗 銘 一トめぐり	川喜田半泥子	廣永窯・昭和20年代	
25	黄瀬戸茶碗 銘 赤頭巾	川喜田半泥子	千歳山窯・昭和13年	

番号	作品名	作者など	窯・年代・素材など	備考
26	絵唐津茶碗	川喜田半泥子	唐津市御茶盃窯・昭和11年	藤田コ
27	唐津手茶碗 銘 三笠山	川喜田半泥子	廣永窯・昭和20年代	
28	白掛茶碗 銘 不二	川喜田半泥子	廣永窯・昭和20年代	寄託作品
29	井戸手茶碗 銘 おぼろ	川喜田半泥子	廣永窯・昭和24年頃	
30	耳付花入	川喜田半泥子	廣永窯・昭和20年代	
31	灰釉片口 句銘 春雪を～	川喜田半泥子	廣永窯・昭和20年代	
番号	作品名	作者など	窯・年代・素材など	備考
32	割徳利向付 5客	川喜田半泥子	廣永窯・昭和20年代	
33	灰釉湯呑 銘 同慶	川喜田半泥子	廣永窯・昭和24年頃	新収蔵
34	梅絵急須	川喜田半泥子	千歳山窯・昭和10年代	
35	虎図	川喜田半泥子筆	紙本墨画・大正時代～昭和初期	新収蔵
36	茶碗図	川喜田半泥子筆・自賛	紙本墨画淡彩・昭和30年代	寄託作品
37	茶碗図入り書簡	川喜田半泥子筆	紙本墨書(墨画)・昭和27年	寄託作品
38	牡蠣図入り書簡	川喜田半泥子筆	紙本墨書(淡彩)・昭和20年代後半	新収蔵

茶席

番号	作品名	作者など	窯・年代・素材など	備考
39	書「愚庵」	川喜田半泥子筆	紙本墨書・昭和26年	
40	伊賀水指	川喜田半泥子	千歳山窯・昭和9年	

※展示作品、展示期間が変更になる場合があります。

※備考欄の「藤田コ」は、藤田等風コレクション（平成23年寄贈）。